

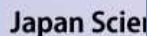
ファーストページプレビューについて

平成29年12月
知識基盤情報部



科学技術振興機構

◆ 抄録が日本語・英語どちらも無い記事について、抄録の代わりとしてPDFの1ページ目を画像で表示する機能



導入の理由

◆ Google Scholarのインデキシングポリシーで、下記が明記されている

「Google Scholarで検索可能となるための必須要件として、ログインや追加的なリンククリックを行うことなしに、完全な抄録、または**1ページ目の全体像**を表示させる必要がある。」

<https://scholar.google.com/intl/en/scholar/publishers.html#policies>

◆ 上記に準拠できない場合、Google Scholarの検索結果に記事がヒットしなくなる

◆ J-STAGEでは前述のファーストページプレビュー機能を実装（平成26年7月）

➤ 関連資料：Google等との連携強化およびオープンアクセス対応方針について

https://www.jstage.jst.go.jp/static/files/ja/renkeikyoka_openaccesshoushin_0612.pdf

◆ ファーストページプレビュー機能の実装により、Google Scholarの検索結果にJ-STAGEの記事は問題なくヒットしている

発行機関へのご連絡

従来と同様ですが、改めて下記をご連絡します。

- ◆ 抄録が存在する記事については、**抄録の登録（メタデータ登録）をお願いします。**
 - 本対応は本来、抄録を持たない記事をGoogle Scholarにヒットさせる回避策です。
 - 抄録をメタデータで登録することで、J-STAGE内の詳細検索（抄録検索）およびGoogle Scholar等の外部連携先からの検索でヒットするようになります。
- ◆ 新規公開記事および修正記事について、抄録のメタデータが日英両方存在しない場合、ファーストページプレビューが自動的に作成・公開されます。（1ヶ月に一度）